

令和8年6月

湯 梨 浜 町 議 会 定 例 会

令和8年度

一般会計補正予算(第2号)参考資料
(歳出予算 事業概要書)

東 伯 郡 湯 梨 浜 町

令和8年度 一般会計補正予算(第2号)

事業概要書 目次

歳出予算

款	項	ページ
1. 議会費		
	1. 議会費	1
2. 総務費		
	1. 総務管理費	2
	3. 戸籍住民基本台帳費	11
3. 民生費		
	1. 社会福祉費	13
	2. 児童福祉費	20
4. 衛生費		
	1. 保健衛生費	32

款	項	ページ
5. 農林水産業費		
	1. 農業費	33
	3. 水産業費	38
6. 商工費		
	1. 商工費	40
7. 土木費		
	4. 都市計画費	41
9. 教育費		
	2. 小学校費	43
	4. 社会教育費	44

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	01	議会費	項	01	議会費	目	
事業	大	0010	議会経常管理費			(簡略番号: 000038)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定		
補助单独区分				目的区分	議会費		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

令和4年3月に導入した議場会議システムのうち、無停電電源装置(UPS)に搭載のバッテリーが寿命を迎えたため、交換するもの。

【補正の必要性】

【補正】 バッテリーが劣化した状態で使い続けると、停電時に正しくバックアップができなくなり、データの破損やシステムの停止等損害が発生する恐れがある。円滑な議会運営を行うために必要な補正である。

【補正の内容】

修繕料：議場会議システム無停電電源装置バッテリー交換 112,970円(税込)

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町議会会議規則

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】 認めあい未来と今を創造するまち(町民協働・男女共同参画の推進)
行政経営施策(情報発信の充実)

【SDGs目標】 No.11 住み続けられるまちづくりを

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

町民にわかりやすい広報誌づくり、町ホームページの活用による会議録等の情報公開を推進、ペーパーレスによる会議の推進を実施していく。

【事業の効果】

今後の本町行政・議会運営の発展に寄与することができる。

【今回の補正】

修繕料：113千円の増額補正

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】113千円

1 議会費		所属 0101011200-0000	議会議務局		
区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	113	13,846	13,959	1,187	12,773
財源内訳					
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	113	13,846	13,959		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	113	113	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	113	113

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

01款	01項	01目	001000000	事業	議會經常管理費
-----	-----	-----	-----------	----	---------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	
事業	大	0042	まちづくり創造事業			(簡略番号：001229)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	総－総－その他			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

自主的・継続的にまちづくりの創造活動を行う団体の活動を支援し、地域の振興と住民が主体となるまちづくりの促進を図る。

○まちづくり創造事業

対象事業は、新規事業で事業成果の永続性（原則3年以上）を有し、活性化が図られるソフト事業の助成（審査会で採択の可否を決定）。

○まちづくりステップ事業

まちづくり創造事業で3年間実施した事業のうち、その成果の有効性が認められる事業の助成（審査会で採択の可否を決定）。

【補正の必要性】

当初見込みを上回る申請があり、地域活性化に寄与する団体の活動を支援するため補助金を増額する。

【補正の内容】

補助金 400千円

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町まちづくり創造事業実施要綱・湯梨浜町まちづくりステップ事業実施要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】 認めあい未来と今を創造するまち(コミュニティ活動の促進)

【SDGs】目標11「住み続けられるまちづくり」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

まちづくり創造事業：新規 3団体、継続 1団体

まちづくりステップ事業：継続 1団体

【事業の効果】採択団体の活動に対する経費の一部を助成し、住民主体によるまちづくりの推進及び機運醸成を図ることができる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 400千円

6 企画費		所属 0101010800-0000		まちづくり企画課	
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
	事業費	400	503	903	903
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	400	503	903	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	400	400
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	400	400

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 01項 06目 004200000事業 まちづくり創造事業

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	
事業	大	0080	集会所新築工事等補助金			(簡略番号：023663)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	經常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	総－総－その他			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

集落等が管理する集会所の新築・改築・改造、修繕の経費の一部を支援する。

■新築・改築・改造（上限3,000千円）

新築等工事に係る費用のうち、500千円を控除した額の3分の1を支援する。

■修繕（上限500千円）

修繕工事に係る費用のうち、集落等の世帯数に応じて100千円から300千円までを控除した額の3分の1を支援する。

【補正の必要性】

当初の想定を上回る申請と相談が寄せられており、希望する集落を円滑に支援するために増額するもの。

【補正の内容】

補助金(その他) 1,420千円

※交付決定済4件に加え、相談のあった6件と新規見込み2件の支援を見込む。

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町集会所新築工事等補助金交付要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】 認めあい 未来と今を創造するまち（コミュニティ活動の促進）

【SDGs】目標11「住み続けられるまちづくりを」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画・効果】

【集会所の新築工事や修繕等を支援することで、施設の適切な維持管理を図るとともに、住民自治の活性化や福祉の向上に寄与することができる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 1,420千円

6 企画費		所属 0101011100-0000		総務課（財務管財）	
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
	事業費	1,420	1,500	2,920	2,920
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,420	1,500	2,920	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,420	1,420
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,420	1,420

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款	01項	06目	008000000	事業 集会所新築工事等補助金
-----	-----	-----	-----------	----------------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費		項	01	総務管理費		目
事業	大	0272 地方創生経常経費					(簡略番号：035261)	
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	総－総－その他			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

令和7年12月にまちひとしごと創生法に基づく国の新戦略が策定され、併せて今年夏頃に示される国の地域未来戦略、県版地方創生戦略を勘案した町の新しい地方創生総合戦略を策定する。

【補正の必要性】

新しい地方創生総合戦略を策定にするにあたり、地域の多様な視点を反映するため幅広い住民意見を聴取する意見交換会の出席報償金を計上する。

【補正の内容】

$$\text{報償金} 2,400 \text{円} \times 15 \text{名} \times 2 \text{回} = 72 \text{千円}$$

- ## 2. 根拠法令

まち・ひと・しごと創生法第10条

地方創生に関する総合戦略～これまでの地方創生の取組のフォローアップと推進戦略～

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【湯梨浜町デジタル田園都市（まち・ひと・しごと）総合戦略】

【第5次総合計画】認めあい 未来と今を創造するまち

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

5月29日にゆりはま創生総合戦略会議を開催。7月に意見交換会を2回開催。成果を集約し戦略素案への反映を行い、パブリックコメント及び戦略会議での審議を経て年度内に新戦略を策定する。

【事業の効果】

地域の实情に即した実効性の高い総合戦略を策定する。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】72千円

6 企画費		所属 0101010900-0000		デジタル・みらい戦略課	
区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
財源内訳	事業費	72	267	339	339
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	72	267	339		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	72	72	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	72	72

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款	01項	06目	027200000	事業 地方創生經常経費
-----	-----	-----	-----------	-------------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費		項	01	総務管理費		目
事業	大	0309 移住定住者中古住宅修繕支援補助金					(簡略番号：041826)	
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分	単独事業			目的区分	総－総－その他			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

中古住宅を購入した県外からの移住者と移住してから中古住宅を購入した人を対象に、修繕費用の一部を補助する。移住から5年経過していないことを条件に、対象経費の4分の1を補助する。（上限250千円）

【補正の必要性】

補助事業について年間1件分を見込んでいたが、年度当初に申請があり、今後の申請に対応するため増額する。

【補正の内容】

必要見込額500千円－現予算額250千円＝補正計上額250千円

- ## 2. 根拠法令

移住定住者中古住宅修繕支援補助金交付要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【地方創生総合戦略】基本目標Ⅲ町民みんなが創るまち（移住定住の推進）

【第5次総合計画】 認めあい未来と今を創造するまち（移住定住の推進）

【SDGs】目標11「住み続けられるまちづくりを」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

中古住宅で居住するために修繕を必要とする県外からの移住者に、経費の一部を助成して住生活の安定を支援する。

【事業の効果】

中古住宅の空き家化の抑制と県外からの移住者増による地域活性化を図る。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】250千円

6 企画費		所属 0101010900-0000		デジタル・みらい戦略課	
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
	事業費	250	250	500	500
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	250	250	500	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	250	250
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	250	250

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款	01項	06目	030900000事業	移住定住者中古住宅修繕支援補助金
-----	-----	-----	-------------	------------------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	
事業	大	0328	ふるさと納税を活用した大学支援事業補助金				(簡略番号：045586)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31		新規・継続	新規		臨・経	臨時
経費区分	經常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	総－総－その他			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

ふるさと納税寄附金を活用して、令和7年度に連携協定を締結した学校法人藤田学院（鳥取短期大学・看護大学運営）が行う本町の地域活性化や課題解決につながる事業を支援する。協定に掲げる若者定着による地域活動の展開や多世代交流の推進、人材育成等を連携して推進し本町の地域活性化を図る。

【補正の必要性】

財源である令和7年度ふるさと納税寄附額の確定に伴うもの。
寄附見込額2,912千円⇒寄附実績額2,750千円 補助金額2,750千円×1/2=1,375千円

【補正の内容】

補助金必要額1,375千円－現予算額1,456千円＝△81千円

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町ふるさと納税を活用した大学支援事業補助金

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】 認めあい未来と今を創造するまち（移住・定住の促進）

【地方創生総合戦略】基本目標Ⅲ 町民みんなが創るまち（にぎわい創出や拠点の形成）

【SDGs】目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

ふるさと納税を活用した大学支援事業費補助金を藤田学院に交付し、町営住宅を改修して整備したシェアハウスに入居する学生の生活や活動を支援する。

【事業の効果】

若者定着による地域活性化とにぎわい創出、町の遊休資産の有効活用

- ## 6. 財源の説明

【繰入金】 △81千円（ふるさと湯梨浜応援基金繰入金）

6 企画費		所属 0101010900-0000		デジタル・みらい戦略課	
区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
財源内訳	事業費	△81	1,456	1,375	1,375
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他	△81	1,456	1,375	
	一般財源				

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	△81	△81
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△81	△81

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款	01項	06目	032800000事業	ふるさと納税を活用した大学支援事業補助金
-----	-----	-----	-------------	----------------------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	
事業	大	0123 情報化推進臨時経費				(簡略番号：032165)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助单独区分				目的区分	総－総－その他		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

県や自治体が共有する光ファイバー網（情報ハイウェイ）と庁舎、出先機関、学校など公共施設を結ぶ基幹スイッチを更新する。現行機器のメーカーサポート終了に伴い、行政サービスの継続とセキュリティを担保するため、最新機器に更新する。

【補正の必要性】

現行の接続スイッチのメーカー保守期限が令和8年10月末と示されており、本庁舎及び各支所の3台及び付帯設備を更新する必要がある。

【補正の内容】

機器及び構築費用10,000,000円×1.1=11,000,000円

- ## 2. 根拠法令

自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画（令和2年12月25日総務省策定）

- ### 3. 用地の状況

- #### 4 基本計画との関連

【第5次総合計画】 支えあい安全・安心で住み続けられるまち（情報基盤の維持・整備）

【SDGs】目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

本庁舎、東郷・泊支所に設置している県情報ハイウェイ接続用スイッチおよび付帯設備を最新機種に更新する。

【事業の効果】

製造元の保証がある機器で運用することで、故障などの障害に際して迅速な対応が可能となるため、安定した行政サービスを継続して提供できる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 11,000千円

0 情報化推進費		所属 0101010900-0000		デジタル・みらい戦略課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	11,000	3,612	14,612	154	14,459
	国庫支出金					
	県支出金		100	100		
	地方債					
	その他					
	一般財源	11,000	3,512	14,512		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	11,000	11,000	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	11,000	11,000

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款	01項	10目	012300000事業	情報化推進臨時経費
-----	-----	-----	-------------	-----------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	
事業	大	0032	国庫支出金返還金（子育て支援課）			（簡略番号：024309）	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	総－総－その他			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

令和7年度に交付された就学前・保育施設整備交付金について、実績額により返還金を計上するもの。

【補正の必要性】

国からの返還請求に速やかに対応するため、必要である。

【補正の内容】

令和7年度に交付された交付金を、事業実績額により返還するもの。

令和7年度 就学前・保育施設整備交付金

交付額72,479,000円 実績額67,658,000円 返還額4,821,000円

- ## 2. 根拠法令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

- ## 5. 本年度の計画効果

【補正の計画】

令和7年度に交付された交付金を実績により返還金するもの。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】4.821千円

6 諸費		所属 0101010500-0000	子育て支援課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
	事業費	4,821		4,821	4,821
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,821		4,821	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	4,821	4,821
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,821	4,821

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款	01項	16目	003200000事業	国庫支出金返還金（子育て支援課）
-----	-----	-----	-------------	------------------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	
事業	大	0035	国庫支出金返還金（デジタル・みらい戦略課）（簡略番号：024313）				
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単区分			目的区分	総－総－その他			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の概算払額と実績額の差額及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し造成した基金廃止に伴う基金残高等を返還する。

【補正の必要性】

令和2年度に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で造成した基金を国が示す取扱い要件により廃止したことに伴う基金残高及び誤充当額を返還する。

【補正の内容】

返還額 18,747,517円（基金残高14,780,846円 誤充当額3,966,671円）

- ## 2. 根拠法令

補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金交付要綱

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金基金管理運営要領

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

鳥取県に対し返還を申請し、返還命令に従って速やかに返還する。

【事業の効果】

国庫支出金の適正な執行に資する。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】18,747千円

6 諸費		所属 0101010900-0000		デジタル・みらい戦略課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	18,747	1,115	19,862	1,115	18,748
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	18,747	1,115	19,862		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料	18,747	18,747
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	18,747	18,747

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款	01項	16目	003500000事業	国庫支出金返還金（デジタル・みらい戦略課）
-----	-----	-----	-------------	-----------------------

【事業名】国庫支出金返還金(デジタル・みらい戦略課)

【事業概要等】

- | | |
|---------|---|
| 1.基金の概要 | 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で融資を受けた事業者の資金繰りを支援する利子補給事業の財源に充てるために、令和2年度に新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金37,559,730円及び一般財源 1,820,270円により造成したもの。 |
| 2.返還事由 | (1)令和7年度をもって基金を廃止することに伴い、基金残高を返還する。
(2)当該基金を活用し、町は令和3年度から令和7年度まで、県制度融資利子補給補助金事業のうち新型コロナウイルスに伴い県制度融資を実質無利子化している金融機関に補助金を交付した。このうち、令和3年度及び4年度借入分については、基金の対象とならないことが判明したため、当該借入分に誤って充当した額について返還する。 |
| 3.返還額 | 18,747,517円
＜内訳＞
(1)基金残高 14,780,846円
(2)誤充当額 3,966,671円 |
| 4.特記事項 | 令和8年3月24日、県市町村課から県内自治体宛に事務連絡「R2新型コロナ臨時交付金に係る基金事業実績報告及び再確定について」が電子メールにより送付された。この中で、交付金返還の事例として、令和3年度以降に利子補給契約の締結等を行ったものは令和2年度に造成した基金の対象外という見解が示された。 |
| 5.参考事項 | 「令和2年度第2次補正予算の成立を踏まえた新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の取扱について」(令和2年6月24日内閣府地方創生推進室事務連絡) ※一部抜粋
【対象となる基金の要件】
①基金を取り崩した場合に、対象事業に充当されることが条例により担保されているものであること
②対象事業は、以下に該当するものであること
イ 利子補給事業又は信用保証料補助事業
ロ (省略)
③令和2年度末までに事業着手(利子補給契約の締結等)すること
④原則として、②イに該当する事業の財源とする基金については令和7年度末までに廃止するものであること |
| 6.再発防止策 | 誤充当については、交付金の取扱い規定の解釈誤りにより発生したものであり、今後、交付金担当課と事業担当課とが緊密に連携し制度確認を行うとともに、県の担当課とも入念に確認を行い、より慎重に交付金実施計画を作成・運用することとする。 |

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目	
事業	大	0015	住民基本台帳番号制度システム整備事業（簡略番号：034035）				
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	総・戸籍・住民基本台		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

地方公共団体情報システム機構（J-LIS）が運用する中間サーバー（全国2か所設置）により、情報提供ネットワークと既存業務システムを連携し、マイナンバー（個人番号）をもとに情報連携を実施するもの。

【補正の必要性】

戸籍の附票に旧氏及び旧氏の振り仮名を記載し、国外転出者のマイナンバーカードへの旧氏及び旧氏の振り仮名表記等の実現とともに、早期の住民票等の振り仮名記載の実現ためのシステム整備に係る経費を増額する。

【補正の内容】

委託料 5,115千円

- ## 2. 根拠法令

- ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律・省令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】 効率的で健全な行財政運営

SDGs 目標16「平和と公正をすべての人に」

- ## 5. 本年度の計画効果

【補正計画】

戸籍の附票に旧氏及び旧氏の振り仮名を記載し、国外転出者のマイナンバーカードへの旧氏及び旧氏の振り仮名表記等の実現とともに、早期の住民票等の振り仮名記載の実現のための対応に関する機能の追加等に係る整備を行う。

【事業の効果】

デジタル社会の基盤構築を図ることができる。

- ## 6. 財源の説明

【国庫支出金】 5,115千円（社会保障・税番号制度システム整備費補助金） 10/10

1 戸籍住民基本台帳費		所属	0101010400-0000	町民生活課	
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	5,115	3,234	8,349		8,349
国庫支出金	5,115		5,115		
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源		3,234	3,234		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	5, 115	5, 115	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	5, 115	5, 115

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	社会保障・税番号制度システム整備費補助金				
補助基本額	5,115	補助率	100.0%	補助金額	5,115

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

02款 03項 01目 001500000事業 住民基本台帳番号制度システム整備事業

令和 8年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	03	戸籍住民基本台帳費	目
事業	大	0283	マイナンバーカード事務 (簡略番号：041792)			
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分	補助事業		目的区分	総一戸籍・住民基本台		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

マイナンバーカードの普及に取り組むことにより、社会保障制度、税制、災害対策等の対応を可能とし、住民の利便性の向上、行政の効率化を図る。

【補正の必要性】

会計年度任用職員1名の勤務時間の変更に伴う報酬等の増、及び令和8年6月から特定在留カード等の運用開始に伴い、システム更新作業委託料を増額補正するもの。

【補正の内容】

報酬 156千円
職員手当等 61千円
共済費 △56千円
委託料 297千円

2. 根拠法令

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用に関する法律
個人番号カード交付事務費補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】効率的で健全な行財政運営
SDGs 目標 1 6 「平和と公正をすべての人に」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

マイナンバーカードの円滑な運用と住民の利便性向上に継続して努める。

【事業の効果】

マイナンバーカードの交付、更新及び関連する業務等を円滑に実施することができる。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 457千円
【一般財源】 1千円

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	458	14,549	15,007	1,355	13,653
財源内訳	国庫支出金	457	14,545		
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1	4	5	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	156	156	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	61	61	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	△56	△56	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	297	297	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	458	458

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101244	個人番号カード交付事務費	457

【補助金】

補助金等の名称	マイナンバーカード交付事務費補助金交付要綱			
補助基本額	457	補助率	100.0%	補助金額 457

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

02款 03項 01目 028300000事業 マイナンバーカード事務

令和 8年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	
事業	大	0152	介護保険特別会計繰出金			(簡略番号：004634)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	民一老人福祉費			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

介護保険制度を適正かつ安定的に運営するため、一般会計からの繰り出しを行う。

【補正の必要性】

介護保険特別会計の補正に伴い、以下の繰出金を補正するもの。

【補正の内容】

介護予防・日常生活支援総合事業以外の地域支援事業繰出金 4,132,000円

地域包括支援センター運営費の増額によるもの

その他事務費繰入金 6,514,000円

賦課徴収費、システム改修（単費部分）、一般人件費の増額によるもの

- ## 2. 根拠法令

介護保険法

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次湯梨浜町総合計画】 ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち

【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs目標】目標3 すべての人に健康と福祉を

- ## 5. 本年度の計画効果

町負担分を一般会計から繰り出すことで、介護保険制度の適正かつ安定的な運営を図る。

- ## 6 財源の説明

【一般財源】10.646千円

1 社会福祉総務費		所属	0101014200-0000	福祉課（介護）	
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
	事業費	10,646	320,515	331,161	331,161
	国庫支出金		7,217	7,217	
	県支出金		3,608	3,608	
	地方債				
	その他		1,393	1,393	
	一般財源	10,646	308,297	318,943	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金	10,646	10,646
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	10,646	10,646

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款	01項	01目	015200000	事業 介護保険特別会計繰出金
-----	-----	-----	-----------	----------------

令和 8年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	
事業	大	0241	災害見舞金	(簡略番号：004722)			
	中						
	小						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	臨時		
経費区分	經常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	民－社会福祉費			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

天災その他の災害により住家が焼失し、流出し又は倒壊した場合、その罹災者に災害見舞金を支給する事業である。

【補正の必要性】

令和8年4月4日の突風による住家の被害に対し50,000円の災害見舞金を支給したことにより、予算が不足することが見込まれるため。

【補正の内容】

災害見舞金（住家）50千円×2件＝100千円

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町災害見舞金支給に関する条例、湯梨浜町災害見舞金支給要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】共に支え合う 町民が主役のまちづくり

SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

災害に程度により、見舞金を支給する。

50%以上 $200,000\text{円} \times 1\text{件} = 200,000\text{円}$ 、10%以上20%未満 $50,000\text{円} \times 2\text{件} = 100,000\text{円}$

【事業の効果】

天災など不可避な要因で財産を失った住民に見舞金を支給し、生活再建の一助とすることができる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 100千円

1 社会福祉総務費		所属 0101014100-0000	福祉課		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	100	200	300	50	250
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	100	200	300		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	100	100
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	100	100

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款	01項	01目	024100000	事業	災害見舞金
-----	-----	-----	-----------	----	-------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	
事業	大	0011 老人センター東湖園臨時経費				(簡略番号：034065)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 6. 23～令 9. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助单独区分				目的区分	民一老人福祉費		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

天井裏の配線工事を施工する際に、同じ空間内にアスベストと思われる建材が発見されたため「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」に基づき対応する。

【補正の必要性】

安全に施工するため。

【補正の内容】

アスベスト定性分析調査として委託料を73,000円増額

- ## 2. 根拠法令

大気汚染防止法、建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次湯梨浜町総合計画】 ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち

【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs目標】目標3「すべての人に健康と福祉を」

- ## 5. 本年度の計画効果

定性分析調査を行い、アスベストと同定された場合は処分を行う。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】73千円

3 老人センター東湖園費		所属	0101014200-0000	福祉課（介護）	
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
	事業費	73	9,749	9,822	9,822
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債		8,700	8,700	
	その他				
	一般財源	73	1,049	1,122	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	73	73	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	73	73

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

03款	01項	03目	001100000事業	老人センター東湖園臨時経費
-----	-----	-----	-------------	---------------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	
事業	大	0166	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金				(簡略番号：036446)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8.4.1～令 9. 3.31		新規・継続	継続	臨・経	臨時	
経費区分	經常的経費		事業の種類	未設定			
補助单独区分			目的区分	民一老人福祉費			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業概要】

高齢者施設等の防災・減災対策を推進するため、施設及び設備等の整備事業を支援し、利用者の安全・安心を確保する。補助率：国10/10（上限833万円/施設）

【補正の必要性】

グループホーム信生ゆりはまの里の老朽化したエレベーターを改修するため。

【補正の内容】

補助金 127千円増額（物価高騰により工事費が当初見積額より増額）

- ## 2. 根拠法令

地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金交付要綱
地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金及び地域介護・福祉空間整備推進交付金の実施要綱
湯梨浜町補助金等交付規則

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次湯梨浜町総合計画】ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち

【第9期湯梨浜町介護保険事業計画・高齢者福祉計画】

【SDGs目標】 目標3 すべての人に健康と福祉を

- ## 5. 本年度の計画効果

エレベーター改修工事を支援し、施設利用者の安全を確保する。

- ## 6. 財源の説明

【国庫支出金】地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金 127千円

4 老人福祉費		所属	0101014200-0000	福祉課（介護）	
区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	127	7,730	7,857		7,857
財源内訳	国庫支出金	127	7,730	7,857	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	127	127
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	127	127

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金（対象面積按分あり）		
補助基本額	10,560	補助率	補助金額 7,857

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 04目 016600000事業 地域介護・福祉空間整備等施設整備交付金

歳出予算事業概要書

令和 8年度 001 一般会計
現年 2号補正

(単位：千円)

款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	05 障がい者福祉費
事業	大	0055 育成医療給付費	(簡略番号：032754)		
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経 経常
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定	
補助単独区分			目的区分	民一社会福祉費	

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	456	154	610		610
財源内訳	国庫支出金	228	76	304	
	県支出金	114	38	152	
	地方債				
	その他				
	一般財源	114	40	154	

【事業概要】	
1. 事業の概要と必要性	
【事業の概要】	身体に障がいまたは現にある疾患に対する治療を行わなければ将来一定の障がいを残すと認められる児童で、手術等の治療により症状の軽減が認められる場合に、その治療に要する医療費を一部支給する制度。自己負担金が住民税課税状況により段階的に定められている。
【補正の必要性】	要求時点で支給決定済1件、申請予定2件あり。それ以外の新規申請者を1件見込み計3件分増額補正する。
【補正の内容】	1件分152,000円×3件＝456,000円
2. 根拠法令	障害者総合支援法、障害者医療費国庫負担金交付要綱、県自立支援医療費負担金交付要綱
3. 用地の状況	
4. 基本計画との関連	
5. 本年度の計画効果	
【事業の効果】	手術が必要な患者や治療継続者は、長期にわたり高額の医療費がかかるため、本事業で対象者の負担軽減を図ることができる。
6. 財源の説明	
【国庫支出金】	自立支援給付費負担金 456千円×1/2＝228千円
【県支出金】	自立支援給付費負担金 456千円×1/4＝114千円
【一般財源】	114千円

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費	456	456
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	456	456

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14010101021	自立支援給付費国庫負担金	228
都道府県支出金	15010202021	自立支援給付費県負担金	114

【補助金】					
補助金等の名称	自立支援医療費負担金				
補助基本額	1	補助率	75.0%	補助金額	342

【実施計画】				
実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 05目 005500000事業 育成医療給付費

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	
事業	大	0246	電算処理臨時経費				(簡略番号：045303)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 6. 23～令 9. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助单独区分				目的区分	民一社会福祉費		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

「特定親族特別控除額」が創設されたことに伴い、特別障害者手当等の所得額計算において新たに特定親族特別控除に相当する額を控除することとする改正が行われたため、それに対応するシステム改修を行うもの。令和8年8月支給分以降の手当が対象となる。

【補正の必要性】

制度改正に対応したシステムに改修するため。

【補正の内容】

委託料 912千円

- ## 2. 根拠法令

所得税法等の一部を改正する法律

地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律

特別児童扶養手当等の支給に関する法律施行令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち（障がい者（児）福祉の推進）
SDGs 目標3「すべての人に健康と福祉を」

- ## 5. 本年度の計画効果

【事業の効果】

改修を行うことで適正に所得算定を行うことができる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 912千円

5 障がい者福祉費		所属 0101014100-0000		福祉課	
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
	事業費	912		912	912
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	912		912	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料	912	912	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	912	912

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款	01項	05目	024600000	事業	電算処理臨時経費
-----	-----	-----	-----------	----	----------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	
事業	大	0204 子育て支援センター事業				(簡略番号：044947)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単区分				目的区分	民一県一その他		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

地域における子育て支援の拠点として、育児相談や保健指導、地域の子育て情報などを提供し、育児への不安解消や孤立化を防ぐ目的で開設を行う。

【補正の必要性】

4月1日から職員体制が変更になったため、その体制に合わせた人件費を計上する必要がある。

【補正の内容】

報酬、期末勤勉手当、共済組合負担金、各種保険料の減額
通勤手当（費用弁償）の増額

- ## 2. 根拠法令

児童福祉法、重層的支援体制整備事業交付金交付要綱、湯梨浜町子育て支援センター事業実施要綱

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち（少子化対策の推進）

【第1期こども計画】 家庭で愛情いっぱいの子育てできるまちづくり

【過疎地域持続的発展計画】子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

事業内容にあわせ町内の施設を利用し、子育てに関する情報発信や相談業務を行う。

①はわいぽかぽか広場(月～金:午前・午後 はわいこども園、月1回土:午前)

②とうごうすまいる広場（月・水：午前 花見コミュニティー施設）

③とまりサンサン広場（月2回火：午前 あさひ・わかばこども園）

【事業の効果】

子育てに関する情報発信や相談業務を行うことで、子どもを持つ親同士の交流促進、子育てに対する不安を解消させる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】△408千円

1 重層的支援体制整備事業費		所属 0101010500-0000	子育て支援課			
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△408	9,334	8,926	809	8,118
	国庫支出金		2,096	2,096		
	県支出金		2,096	2,096		
	地方債					
	その他					
	一般財源	△408	5,142	4,734		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△27	△27	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	△352	△352	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	△116	△116	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	87	87	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△408	△408

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 01項 11目 020400000事業 子育て支援センター事業

令和 8年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	01 児童福祉総務費
事業	大	0054 東郷第2放課後児童クラブ事業	(簡略番号：006252)		
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経 経常
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定	
補助単独区分	補助事業		目的区分	民一児一その他	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】東郷小学校に通う1年から6年生の児童を対象に放課後の生活の場を提供することで、就労等で家庭で保育することができない保護者の子育てを支援する。

(1)開設場所:花見コミュニティー施設内

(2)平均利用見込児童数：30名(登録見込児童数43名)

(3)開設時間：(平日)授業終了～19:00 (長期休業)7:30～19:00

【補正の必要性】

児童に提供するお茶を冷やすのに使用していた冷凍冷蔵庫が故障したため、新たに購入が必要。

【補正の内容】

備品購入費（冷凍冷蔵庫） 161千円

2. 根拠法令

児童福祉法、湯梨浜町放課後児童クラブの設置に関する条例、同管理及び運営に関する規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち

【地方創生総合戦略】安心して暮らせるまち(子育て環境の推進)

【第1期こども計画】家庭で愛情いっぱい子育てできるまちづくり

【過疎地域持続的発展計画】子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進(泊・東郷放課後児童クラブ事業)

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】東郷小学校に通う1～6年生の児童を対象に開設し、児童に適切な生活の場を与え、保護者が安心して就労等行える環境を整える。

【事業の効果】平日及び長期休暇に開設し、放課後児童の健全育成と、保護者が働きやすい環境づくりに資することができる。

6. 財源の説明

【国庫支出金】子ども・子育て支援交付金 47千円

【県支出金】子ども・子育て支援交付金 47千円

【諸収入】放課後児童クラブ利用料 20千円

【一般財源】 47千円

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	161	537	698	19	680
財源内訳	国庫支出金	47	155	202	
	県支出金	47	155	202	
	地方債				
	その他	20	74	94	
	一般財源	47	153	200	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	161	161
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	161	161

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020202023	子ども・子育て支援国庫交付金	47
都道府県支出金	15020206225	子ども・子育て支援県交付金	47
諸収入	20050302067	放課後児童クラブ利用料	20

【補助金】

補助金等の名称	子ども・子育て支援交付金				
補助基本額	141	補助率	66.6%	補助金額	94

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 02項 01目 005400000事業 東郷第2放課後児童クラブ事業

令和 8年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	
事業	大	0243 湯梨浜町放課後児童クラブ委託事業				(簡略番号：042803)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	民一児一その他		

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

就労等により自宅で児童を保育することが難しい家庭を支援するため、授業終了後等の児童に対し学びと生活の場を提供する。児童クラブ支援員の安定的な確保とサービス向上を図るため町内6か所の児童クラブ運営を民間事業者に委託する。※債務負担行為(R7～R9)

【補正の必要性】

東郷第2放課後児童クラブの事業費が変更となったため、財源充当に変更が必要。

【補正の内容】

財源の変更

2. 根拠法令

児童福祉法、町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、町放課後児童クラブの設置に関する条例、同管理運営に関する規則

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち（出産・子育て環境の充実）

【第1期こども計画】家庭で愛情いっぱいの子育てできるまちづくり

【SDGs】目標3「すべての人に健康と福祉を」

5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

民間事業者に運営を委託することにより、安定した運営とサービス向上を図る。

≪平均利用児童数(見込)≫羽合1(49人)羽合2(73人)羽合3(32人)東郷1(60人)東郷2(30人)

泊(60人)

【事業の効果】

平日及び長期休暇等に安定的に開設し、放課後児童の健全育成と保護者が働きやすい環境づくりに資することができる。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 子ども・子育て支援交付金 7千円

【県支出金】 子ども・子育て支援交付金 7千円

【諸収入】 放課後児童クラブ利用料 △20千円

【一般財源】 6千円

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費		69,000	69,000	5,750	63,250
財源内訳	国庫支出金	7	19,158	19,165	
	県支出金	7	19,158	19,165	
	地方債				
	その他	△20	11,522	11,502	
	一般財源	6	19,162	19,168	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	0	0

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020202023	子ども・子育て支援国庫交付金	7
都道府県支出金	15020206225	子ども・子育て支援県交付金	7
諸収入	20050302067	放課後児童クラブ利用料	△20

【補助金】

補助金等の名称	補助基本額	補助率	補助金額

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

03款 02項 01目 024300000事業 湯梨浜町放課後児童クラブ委託事業

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	
事業	大	0016	とうごうこども園運営経常経費				(簡略番号：033976)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	民一県一保育所		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

0歳から就学前までの児童の発達に応じた環境のもと、乳幼児期に相応しい活動や集団生活の場を提供する。

【補正の必要性】

会計年度任用職員の配置実態にあわせて人件費の増額補正を行うもの。

【補正の内容】

報酬857千円、給料2,505千円、職員手当等364千円、共済費△607千円、旅費10千円

- ## 2. 根拠法令

子ども・子育て支援法、児童福祉法、町立こども園の設置及び管理に関する条例、同管理運営に関する規則

- ### 3. 用地の状況

町有地（行政財産）

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち（出産・子育て環境の充実）

【過疎地域持続的発展計画】子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進

【第1期こども計画】子どもの成長を支える教育・保育の提供

【SDGs】目標4「質の高い教育をみんなに」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

0歳から就学前までの子どもたちの健やかな育ちと豊かな人間性の育成を目指す。

《令和8年度見込み児童数（R8.4.1現在）》 104名

(0歳児：3名、1歳児：13名、2歳児：22名、3歳児：20名、4歳児：27名、5歳児：19名)

【事業の効果】

主体的に考え行動する力の育成、運動機能の向上、豊かな表現力や人と関わる力の育成、個別支援の充実、親子の関わりの啓発等による子育て・親育て、職員のスキルアップにつながる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】3.129千円

2 児童措置費		所属 0101010500-0000		子育て支援課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	3,129	109,146	112,275	8,780	103,496
	国庫支出金		368	368		
	県支出金		2,230	2,230		
	地方債					
	その他		13,390	13,390		
	一般財源	3,129	93,158	96,287		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	857	857	16 公有財産購入費		
02 給料	2,505	2,505	17 備品購入費		
03 職員手当等	364	364	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	△607	△607	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	10	10	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	3,129	3,129

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 02項 02目 001600000事業 とうごうこども園運営経常経費

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	
事業	大	0021	たじりこども園運営経常経費				(簡略番号：022055)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	民一県一保育所		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

児童の健全な心身の発達を図り、安心安全な教育・保育できる環境を整え、家庭・地域と連携し信頼される園経営に努める。

【補正の必要性】

会計年度任用職員の配置実態にあわせて人件費の増額補正を行うもの。

【補正の内容】

報酬4,194千円、給料△219千円、職員手当等1,831千円、共済費△932千円、旅費127千円

- ## 2. 根拠法令

子ども・子育て支援法、児童福祉法、町立認定こども園の設置及び管理に関する条例、同管理運営に関する規則

- ### 3. 用地の状況

町有地(行政財産)

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち（出産・子育て環境の充実）

【第1期こども計画】子どもの成長を支える教育・保育の提供

【SDGs】目標4「質の高い教育をみんなに」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

乳幼児期に相應しい生活展開や遊びの環境を整え、自主自立・協調の態度を養い、心も体も健康でたくましく生きる力をつける。

《令和8年度見込み児童数（R8.4.1現在）》計125人

(0歳児:3人、1歳児:16人、2歳児:22人、3歳児:31人、4歳児:29人、5歳児:24人)

【事業の効果】

安心できる教育・保育の環境整備、職員のスキルアップによる教育・保育の充実、教育課程を基にした子どもの発達の促進、地域の子育て支援の拠点としての保護者支援

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】5,001千円

2 児童措置費		所属 0101010500-0000		子育て支援課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	5,001	117,778	122,779	10,339	112,441
	国庫支出金		1,731	1,731		
	県支出金		2,653	2,653		
	地方債					
	その他		14,144	14,144		
	一般財源	5,001	99,250	104,251		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	4, 194	4, 194	16 公有財産購入費		
02 給料	△219	△219	17 備品購入費		
03 職員手当等	1, 831	1, 831	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	△932	△932	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	127	127	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	5. 001	5. 001

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 02項 02目 002100000事業 たじりこども園運営経常経費

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	
事業	大	0046	はわいこども園運営経常経費			(簡略番号：031938)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	経常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

園・家庭・地域での連続性を大切にし、子どもが安心して過ごせる環境のもと、発達に応じた生活・遊びの創造・工夫に努め、0歳児から就学前まで一貫した教育及び保育を展開する。

【補正の必要性】

会計年度任用職員の配置実態にあわせて人件費の増額補正を行うもの。

【補正の内容】

報酬1,905千円、給料2,470千円、職員手当等1,456千円、共済費30千円、旅費50千円

- ## 2. 根拠法令

子ども・子育て支援法、児童福祉法、町立認定こども園の設置及び管理に関する条例、同管理運営に関する規則

- ### 3. 用地の状況

町有地（行政財産）

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち（出産・子育て環境の充実）

【第1期こども計画】子どもの成長を支える教育・保育の提供

【SDGs】目標4 「質の高い教育をみんなに」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

児童の発達や興味関心に考慮し、心身ともにたくましく心豊かな人間性の育成を目指す。
 ≪令和8年度見込み児童数（R8.4.1現在）≫ 計126人

(0歳児:2人、1歳児:17人、2歳児:19人、3歳児:31人、4歳児:31人、5歳児:26人)

【事業の効果】

健康な体や自立心と豊かな人間性の育成、主体的に取り組む態度・意欲の育成、自己肯定感の向上につながる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】5,911千円

2 児童措置費		所属 0101010500-0000		子育て支援課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	5,911	124,110	130,021	10,957	119,065
	国庫支出金		1,712	1,712		
	県支出金		2,840	2,840		
	地方債					
	その他		13,646	13,646		
	一般財源	5,911	105,912	111,823		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	1,905	1,905	16 公有財産購入費		
02 給料	2,470	2,470	17 備品購入費		
03 職員手当等	1,456	1,456	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	30	30	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	50	50	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	5.911	5.911

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 02項 02目 004600000事業 はわいこども園運営経常経費

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	
事業	大	0051	あさひこども園運営経常経費				(簡略番号：006862)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

安心安全な環境を整え、知・徳・体を柱としためざす子ども像と子どもの発達課題や各年齢に応じた学級経営方針との調和ある育みを実施する。

【補正の必要性】

会計年度任用職員の配置実態にあわせて人件費の減額補正を行うもの。

【補正の内容】

報酬△740千円、職員手当等△101千円、共済費△681千円

- ## 2. 根拠法令

子ども・子育て支援法、児童福祉法、町立認定こども園設置及び管理に関する条例、同管理運営に関する規則

- ### 3. 用地の状況

町有地（行政財産）

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち（出産・子育て環境の充実）

【第1期こども計画】子どもの成長を支える教育保育の提供

【過疎地域持続的発展計画】子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進

【SDGs】目標4「質の高い教育をみんなに」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

地域や自然等と関わりながら、心身共に健康でたくましい子どもを育む教育・保育の実践。

《令和8年度見込み園児数（R8.4.1現在）》計21人

(0歳児:0人、1歳児:3人、2歳児:3人、3歳児:5人、4歳児:8人、5歳児:2人)

【事業の効果】

就学を意識した年齢発達に応じた幼児教育。また、地域子育ての拠点としての子育て・親育ちの支援の充実が図ることができる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】△1,522千円

2 児童措置費		所属 0101010500-0000		子育て支援課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△1,522	39,558	38,036	2,605	35,432
	国庫支出金		118	118		
	県支出金		757	757		
	地方債					
	その他		3,472	3,472		
	一般財源	△1,522	35,211	33,689		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△740	△740	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	△101	△101	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	△681	△681	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△1,522	△1,522

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款	02項	02目	005100000事業	あさひこども園運営経常経費
-----	-----	-----	-------------	---------------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	
事業	大	0061	わかばこども園運営経常経費				(簡略番号：006971)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	経常
経費区分	未設定			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	民一県一保育所		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

安心安全な教育・保育環境を整え、0歳～就学前までの乳幼児の発達保障の充実を図るとともに、地域から信頼されるこども園の運営を目指す。

【補正の必要性】

会計年度任用職員の配置実態にあわせて人件費の増額補正を行うもの。

【補正の内容】

報酬△624千円、職員給△293千円、職員手当等△480千円、共済費△934千円、旅費△62千円

- ## 2. 根拠法令

子ども・子育て支援法、児童福祉法、町立認定こども園設置及び管理に関する条例、同管理運営に関する規則

- ### 3. 用地の状況

町用地（行政財産）

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち（出産・子育て環境の充実）

【第1期こども計画】子どもの成長を支える教育・保育の提供

【過疎地域持続的発展計画】子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進

【SDGs】目標4「質の高い教育をみんなに」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

園のめざす子ども像に向けて、養護と教育・保育が一体となった教育・保育を推進する。

《令和8年度見込み園児数（R8.4.1現在）》30人

(0歳児:1人、1歳児:1人、2歳児:7人、3歳児:10人、4歳児:5人、5歳児:6人)

【事業の効果】

園児の基本的な生活習慣の定着を図り、人と関わる力や安心感、自己肯定感を高めることができる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】△2,393千円

2 児童措置費		所属 0101010500-0000		子育て支援課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△2,393	44,154	41,761	3,234	38,528
	国庫支出金		67	67		
	県支出金		982	982		
	地方債					
	その他		4,201	4,201		
	一般財源	△2,393	38,904	36,511		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△624	△624	16 公有財産購入費		
02 給料	△293	△293	17 備品購入費		
03 職員手当等	△480	△480	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	△934	△934	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△62	△62	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△2,393	△2,393

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款	02項	02目	006100000事業	わかばこども園運営経常経費
-----	-----	-----	-------------	---------------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	
事業	大	0066	まつざきこども園運営経常経費				(簡略番号：034170)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	民一県一保育所			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

「乳幼児にふさわしい環境の中で、様々な体験をとおして生きる力の基礎を育み、人間性豊かな心身ともにたくましい子どもの育成に努める」を目標に乳幼児保育・教育を行う。

【補正の必要性】

会計年度任用職員の配置実態にあわせて人件費の増額補正を行うもの。

【補正の内容】

報酬△886千円、職員手当等164千円、共済費△239千円、旅費△12千円

- ## 2. 根拠法令

子ども・子育て支援法、児童福祉法、町立認定こども園の設置及び管理に関する条例、同管理運営に関する規則

- ### 3. 用地の状況

町有地（行政財産）

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち（出産・子育て環境の充実）

【過疎地域持続的発展計画】子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び推進

【第1期こども計画】子どもの成長を支える教育・保育の提供

【SDGs】目標4「質の高い教育をみんなに」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

子ども一人一人を大切にしたい環境の中、健やかな心と体、主体性や自己表現力を育てる。

【事業の効果】

発達段階をふまえ、乳幼児が安心できる関わり、自信をもって自己表現する力の育成、地域との連携による子育て環境づくり、園内外の研修を通して全職員のスキルアップ向上につながる。

《令和8年度見込み児童数（R8.4.1現在）》計34人

(0歳児:1人、1歳児:4人、2歳児:4人、3歳児:10人、4歳児:10人、5歳児:5人)

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】△973千円

2 児童措置費		所属 0101010500-0000		子育て支援課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△973	37,259	36,286	2,907	33,380
	国庫支出金		78	78		
	県支出金		570	570		
	地方債					
	その他		3,885	3,885		
	一般財源	△973	32,726	31,753		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△886	△886	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	164	164	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	△239	△239	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	△12	△12	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△973	△973

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 02項 02目 006600000事業 まつざきこども園運営経常経費

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	
事業	大	0075	こども園整備事業				(簡略番号：006826)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31			新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	民一県一保育所		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町立認定こども園施設の故障・老朽設備の修繕等を実施し、施設の適切な管理を実施する。

【補正の必要性】

ながせこども園エアコン改修、不具合の生じたこども園の設備改修を実施するため必要。

【補正の内容】

修繕料632千円、工事請負費1,052千円

- ## 2. 根拠法令

子ども・子育て支援法、児童福祉法、町立認定こども園の設置及び管理に関する条例、同管理運営に関する規則

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち(出産・子育て環境の充実)

【SDGs】目標4「質の高い教育をみんなに」

【第1期こども計画】子どもが笑顔で健やかに育つまちづくり

【過疎地域持続的発展計画】子育て環境の確保、高齢者等の保健及び福祉の向上及び増進

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

(1) 需用費(修繕): 一般修繕500千円(2) 工事請負費: (ながせ) エアコン改修10,940千円(わかば) 遊戯室エアコン設置4,884千円(はわい) 遊戯室エアコン設置5,364千円(まつざき) 遊戯室エアコン設置4,906千円ほか(3) 備品購入費: (ながせ) 複合遊具2,572千円(まつざき) 複合遊具1,147千円ほか、各こども園の設備の更新、修繕を実施する。

【補正の効果】

各こども園の改修・修繕等を適切に実施し、安全な保育環境を維持することができる。

- ## 6. 財源の説明

【地方債】 こども・子育て支援事業債 100千円(充当率90%、交付税措置50%)

【繰入金】 ふるさと湯梨浜応援基金繰入金 28千円

【一般財源】 1,556千円

2 児童措置費		所属 0101010500-0000		子育て支援課		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	1,684	31,735	33,419	262	33,158
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債	100	27,700	27,800		
	その他	28	3,212	3,240		
	一般財源	1,556	823	2,379		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	632	632	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	1,052	1,052			
15 原材料費			合 計	1,684	1,684

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款	02項	02目	007500000	事業	こども園整備事業
-----	-----	-----	-----------	----	----------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目
事業	大	0144 泊地域こども園整備検討事業				(簡略番号：035950)
	中					
	小					
	細					
事業期間	令 8. 6. 23～令 9. 3. 31		新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	政策的経費		事業の種類	未設定		
補助単独区分			目的区分	民－県－その他		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

老朽化が進んでいる泊地域こども園（あさひこども園・わかばこども園）の今後の整備について、検討委員会を設置して、こども園保護者、地域住民、学識経験者等の意見を取り入れながら検討を進める。

【補正の必要性】

検討委員会の設置、保護者のニーズを調査するために必要

【補正の内容】

報償金108千円、消耗品10千円、通信運搬費30千円

- ## 2. 根拠法令

子ども・子育て支援法、就学前の子どもに関する教育保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律(認定こども園法)、児童福祉法、町立認定こども園の設置及び管理に関する条例、同管理運営に関する規則

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち(出産・子育て環境の充実)

【SDGs】目標4「質の高い教育をみんなに」

【第1期こども計画】子どもが笑顔で健やかに育つまちづくり

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

泊地域こども園の整備について、検討委員会を設置しての検討を進める。

【事業の効果】

老朽化が進む泊地域こども園についての整備を、地域住民のニーズを取り入れながら推進することができる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】148千円

2 児童措置費		所属 0101010500-0000		子育て支援課	
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
	事業費	148		148	148
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	148		148	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	108	108	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	10	10	25 寄附金		
11 役務費	30	30	26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	148	148

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款 02項 02目 014400000事業 泊地域こども園整備検討事業

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	
事業	大	0149	私立保育所等物価高騰対策支援事業			(簡略番号：044019)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 6. 23～令 9. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助单独区分				目的区分	民一児一保育所		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

エネルギー、食料品価格等の物価高騰の長期化により、光熱水費等の負担増が継続していることから、町内民営保育施設を運営している事業者に対し交付金を支給する。

【補正の必要性】

私立施設には県応援金（園児数×4,230円）が交付されるが、公設民営のながせこども園は県応援金の対象外となるため、同基準を用いて、町から交付する。

ながせこども園：372,240円（4,230円×88人）※R8.4.1時点児童数

【補正の内容】

交付金 373千円

- ## 2. 根拠法令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】ふれあい誰もが健康長寿で暮らすまち（出産・子育て環境の充実）

【第1期こども計画】子どもが笑顔で健やかに育つまちづくり

【SDGs】目標4「質の高い教育をみんなに」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

園児数(R8.4.1時点)に応じて、県応援金基準額と同様に園児一人あたり単価を4,230円として県応援金対象外であるながせこども園(公設民営)に交付する。

【補正の効果】

エネルギー、食材費の物価高騰による影響額を支援することにより、町内民営保育所等の安定的な運営を支援し、もって児童の健全育成に資することができる。

- ## 6. 財源の説明

【国庫支出金】物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 372千円 【一般財源】1千円

2 児童措置費		所属 0101010500-0000	子育て支援課		
	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
財源内訳	事業費	373		373	373
	国庫支出金	372		372	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1		1	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	373	373
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	373	373

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金				
補助基本額	373	補助率		補助金額	372

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

03款	02項	02目	014900000	事業	私立保育所等物価高騰対策支援事業
-----	-----	-----	-----------	----	------------------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	
事業	大	0221	マムアップパーク事業				(簡略番号：046772)
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 6. 23～令 9. 3. 31		新規・継続		新規	臨・経	臨時
経費区分	政策的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	衛一保一その他			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

若者のライフコースにみられる健康課題の一つとして運動不足が多い傾向がある。若い世代を対象に、健康管理を促す取り組みとしてオンラインを活用した運動教室を実施し健康意識の向上を図る。

【事業の必要性】

若い世代から、運動を習慣化することで自分の健康管理について意識の向上を図ることができる。

【補正の内容】

事業費合計 3,466千円

〔内訳〕旅費112千円、需用費41千円、役務費13千円、委託料3,300千円

- ## 2. 根拠法令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】

【第5次総合計画】 ふれあい 誰もが健康長寿で暮らすまち(疾病予防・健康づくりの推進)

【第1期こども計画】子どもが笑顔で健やかに育つまちづくり

【地方創生総合戦略】安心して暮らせるまち(子育て環境の推進)

【SDGs】目標3「すべての人に健康と福祉を」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

運動教室の必要性について、若い世代（妊婦から就学前までの児を持つ女性）を対象に、オンラインで運動教室の発信、広報、HP、チラシ等を活用した普及啓発を行うとともに、若い世代からの健康意識の向上を図る。

《令和8年度受診者見込数》70人（妊婦から就学前までの児を持つ女性）

【事業の効果】

オンラインでの運動教室を開催し、若いうちから自分の健康について意識を持ち、健康増進に向けた取り組みを推進することができる。

- ## 6. 財源の説明

【国庫支出金】 地方スポーツ振興費補助金 3,464千円（補助率 10/10）

【一般財源】 2千円

4 母子保健費		所属	0101010500-0000	子育て支援課	
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額 補正後の予算残額
	事業費	3,466		3,466	3,466
	国庫支出金	3,464		3,464	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2		2	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	112	112	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	41	41	25 寄附金		
11 役務費	13	13	26 公課費		
12 委託料	3,300	3,300	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	3,466	3,466

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	地方スポーツ振興費補助金				
補助基本額	3,464	補助率	100.0%	補助金額	3,464

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

04款	01項	04目	022100000事業	ママアップパーク事業
-----	-----	-----	-------------	------------

令和 8年度 001 一般会計
現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
事業	大	0131 特産果物生産振興事業	(簡略番号：040722)		
	中				
	小				
	細				
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経 経常
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定	
補助単独区分			目的区分	農一業一その他	

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

町特産品である二十世紀梨に加え、ぶどう、いちごなど施設園芸品目の生産拡大を目指して生産者の負担軽減のための施設整備等を支援し、特産品としての生産力維持・振興を図る。対象品目：二十世紀梨、ぶどう、いちご、メロン、スイカ、ほうれん草、梅

【補正の必要性】

現在、原油価格の高騰や原料不足等の要因により、農業用ビニール等資材価格が高騰している。特産地として維持発展していくため、さらなる支援を行い、生産者の負担軽減を図ることで、経営の継続と後継者育成の基盤を整える。

【補正の内容】

物価高騰による事業費増が見込まれることから、補助金の増額及び物価高騰臨時交付金による補助率の上乗せ支援（1/6）を行う。

○想定事業費 17,600千円

○町補助金8,616千円① ・臨時交付金(1/6上乗せ)2,934千円②

必要額①+②=11,550千円

よって、必要額11,550千円-当初予算額4,000千円= 補正要求額 7,550千円

2. 根拠法令

町特産農産物生産振興事業補助金交付要綱

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち（農業の振興）

【地方創生総合戦略】 基本目標Ⅰ 活気ある元気なまち（農林水産業の振興）

【SDGs】 目標15「陸の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果

【補正の計画】

特産農産物の生産者の労力軽減につながる生産設備の機能強化等（国や県の補助事業の対象にならない事業）の費用を支援する。

【補正の効果】

営農継続できる体制の構築と担い手の育成、産地の活力強化が図られる。

6. 財源の説明

【国庫】 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 2,934千円 【一般財源】 4,616千円

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	7,550	4,000	11,550	224	11,327
財源内訳	国庫支出金	2,934		2,934	
	県支出金		624	624	
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,616	3,376	7,992	

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	7,550	7,550
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	7,550	7,550

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101242	物価高騰対応重点支援地方創生	2,934

【補助金】

補助金等の名称	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金			
補助基本額	2,934	補助率		補助金額 2,934

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 01項 03目 013100000事業 特産果物生産振興事業

令和 8年度 001 一般会計

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	05	農林水産業費	項	03	水産業費	目	01	水産業振興費
事業	大	0258	漁業用資材高騰対応緊急支援事業	(簡略番号：046787)				
	中							
	小							
	細							
事業期間	令 8. 6. 23～令 9. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時	
経費区分	政策的経費			事業の種類	未設定			
補助単独区分				目的区分	農－水－その他			

【事業概要】

1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

ナフサ不足に起因する発泡スチロール箱等の漁業出荷用資材高騰による漁業経費への影響を緩和するため、鳥取県漁業協同組合泊支所に補助金を交付し、発泡箱等資材の値引き販売を支援する。

【補正の必要性】

漁業者の事業継続を支援し水産業の維持発展を促すため、漁業者の負担軽減を図ることが必要。

【補正の内容】

漁業用資材高騰の影響を緩和するため、鳥取県漁業協同組合泊支所が行う資材の値引販売に対し補助金を交付する。

○箱 16,315箱×100円/箱=1,631,500円

○フタ4,490枚×30円/枚=134,700円 合計：1,766,200円

2. 根拠法令

3. 用地の状況

4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち（水産業の振興）

【SDGs】 目標14「海の豊かさを守ろう」

5. 本年度の計画効果

【補正の計画】

資材高騰の影響を受ける漁業者の負担を軽減するため、鳥取県漁業協同組合泊支所が行う資材の値引販売に対して補助金を交付する。

【補正の効果】

漁業者の費用負担を軽減し、事業継続を支援することにより、本町水産業の維持発展が図られる。

6. 財源の説明

【国庫支出金】 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 1,766千円

【一般財源】 1千円

区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	1,767		1,767		1,767
財源内訳	1,766		1,766		
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	1		1		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	1,767	1,767
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,767	1,767

【特定財源の内訳】

財源	科目コード	科目名称	今回補正額
国庫支出金	14020101242	物価高騰対応重点支援地方創生	1,766

【補助金】

補助金等の名称	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金			
補助基本額	1,767	補助率		補助金額 1,766

【実施計画】

実施計画	部		実施計画計上額
	章		
	節		
	細節		

05款 03項 01目 025800000事業 漁業用資材高騰対応緊急支援事業

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	06	商工費	項	01	商工費	目	
事業	大 中 小 細	0164	ハワイアンフェスティバル補助金				(簡略番号：011467)
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	商－観光			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

ハワイ郡との姉妹都市提携を記念して始まったフラダンスイベントを開催する。ハワイアン教室、ウェルカムコンサート、フラダンス発表会、ハワイアンコンサートを基本としながら、ハワイ郡をはじめ関係団体等と調整の上、実施する。

【補正の必要性】

中東情勢や急激な円安の進行に伴い航空運賃が高騰し、現計予算ではアーティストの招へいが困難な状況となっている。ハワイ文化の発信を通じた観光振興を図るため、イベントを当初計画どおりに開催するよう、渡航費等の増額補正を行う必要がある。

【補正の内容】

ハワイアンフェスティバル補助金 所要額5,664千円－現計予算4,989千円＝675千円

- ## 2. 根拠法令

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】 高めあい魅力と挑戦にあふれるまち（観光の振興）

【SDGs】 目標8「働きがいも 経済成長も」

- ## 5. 本年度の計画効果

【補正の計画】

「第27回ハワイアンフェスティバルハワイinゆりはま」を開催するにあたり、ハワイゲストの渡航費及び滞在費を確保する。

【補正の効果】

西日本を中心とするフランダース愛好家び参加が定着しており、はわい・東郷温泉に連泊を含めた宿泊客が見込める本イベントを開催できる。また、ハワイ郡からのゲストとの町民交流や小学校の訪問を行うことで、姉妹都市である湯梨浜町とハワイ郡との交流が図られ、相互の文化への理解が促進される。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 675千円

3 観光費	所属	0101012100-0000	産業振興課（商工観光）		
区分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事業費	675	4,989	5,664	4,989	675
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源	675	4,989	5,664		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	675	675
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	675	675

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

06款 01項 03目 016400000事業 ハワイアンフェスティバル補助金

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	07	土木費	項	04	都市計画費	目	
事業	大	0111 東郷運動公園管理臨時経費				(簡略番号：030761)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	継続	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助单独区分				目的区分	土・都一公園費		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

安全かつ計画的な施設の利用を促進するべく、東郷運動公園施設の修繕等を行う。

【補正の必要性】

利用者の安全な利用、円滑な事業実施をするため、適切な維持管理が必要である。

【補正の内容】

多目的広場・フットサル場人工芝改修工事 1式 237.553千円

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例 同施行規則

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとづくり（運動、スポーツ活動の充実）
SDGs 目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

多目的広場・フットサル場人工芝改修工事 1式 237,553千円

【計画の効果】

民間事業者の視点を活かした大会や合宿の誘致などにより利用者並びに宿泊客の増加が図られる。

- ## 6. 財源の説明

【国庫支出金】 51,890千円（社会資本整備交付金 内示額：要望額の50%）

【地方債】185,600千円（過疎対策事業債 充当率100%、交付税措置率70%）

【一般財源】 63千円

3 公園費		所属	0101012700-0000	生涯学習・人権推進課（生涯学習課）		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	237,553	2,847	240,400		240,400
	国庫支出金	51,890		51,890		
	県支出金					
	地方債	185,600	2,800	188,400		
	その他					
	一般財源	63	47	110		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費	237,553	237,553			
15 原材料費			合 計	237,553	237,553

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	社会資本整備総合交付金				
補助基本額	207,552	補助率	25.0%	補助金額	51,890

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

07款	04項	03目	011100000	事業	東鄉運動公園管理臨時經費
-----	-----	-----	-----------	----	--------------

【事業名】東郷運動公園人工芝改修事業

【事業概要等】

【導入理由】

東郷運動公園の多目的広場・フットサル場は、平成11年6月に天然芝で供用開始をした。
サッカーなどの球技を中心に大会や合宿の誘致により多くの利用があったが、雨天時の利用後などに芝の養生のため、利用を制限することもあった。
これらのことから平成23年6月に人工芝に改修を行い、芝養生のための利用制限をすることなく利用できている。
近年、芝の劣化やくぼみが生じており、時期的にも張替えが必要となっている。
人工芝の耐用年数は、10年程度とされているが、本施設は、15年目となっている。

【工事費見込】

多目的広場	207,479,800円(税込)	(9,375㎡)
フットサル場	30,072,460円(税込)	(1,200㎡)
全体事業費	237,552,260円(税込)	

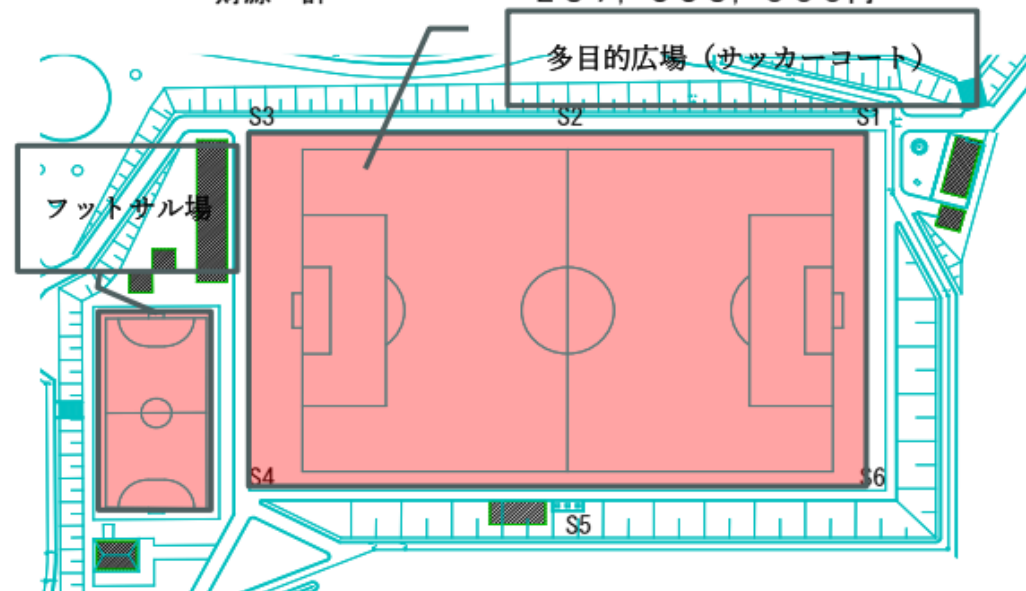
財源については、「社会資本整備総合交付金」と「スポーツ振興くじ助成金」との併用を検討していたが、「スポーツ振興くじ助成金」は国費充当事業との併用は対象外であった。

多目的広場とフットサル場の分離発注による「スポーツ振興くじ助成金」の活用も検討したが、人工芝改修の要件(事業費4,000万円以上、面積4,000㎡以上)に合致しなかったため、「社会資本整備総合交付金」による事業とし、補助残は、過疎対策事業債を充当することとした。

「社会資本整備総合交付金」の申請にあたっては、事業費の1/2を要望していたが、国からの内示額は、要望額の50%程度の51,890千円となった。

【財源計画】

社会資本整備総合交付金	51,890,000円
過疎対策事業債	185,600,000円
一般財源	63,000円
財源計	237,553,000円



現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	02	小学校費	目	
事業	大	0016	教師用教科書・指導書購入事業			(簡略番号：013906)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3.31		新規・継続		継続	臨・経	臨時
経費区分	未設定		事業の種類	未設定			
補助単独区分			目的区分	教－小学校費			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

教育指導用に必要な教師用教科書・指導書、デジタル教科書を購入する。

【補正の必要性】

令和8年度文部科学省事業「学習者用デジタル教科書の導入」において羽合小学校が無償提供の対象校に決定したため、当初計上していた羽合小学校分の購入費用を減額するもの。

【補正の内容】

需用費 △351千円

- ## 2. 根拠法令

教育基本法

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】湯梨浜愛志を立て共に学ぶひとづくり（学校教育の推進）

SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

令和8年度学級編成に対応した教育指導用の学習者用デジタル教科書(小学校5・6年生算数・泊小学校及び東郷小学校)等を購入・整備する。(小学校5・6年生外国語学習者用デジタル教科書については、全校分が国から無償提供される。)

【事業の効果】

教員の授業環境の整備と子どもたちの学習意欲、習熟度の向上を図ることができる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】△351千円

1 学校管理費		所 属	0101012600-0000	教育総務課		
	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
財源内訳	事 業 費	△351	505	154	148	7
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他					
	一般財源	△351	505	154		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	△351	△351	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△351	△351

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款	02項	01目	001600000	事業 教師用教科書・指導書購入事業
-----	-----	-----	-----------	-------------------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	
事業	大	0264	湯梨浜みんなのげんき館経常経費			(簡略番号：043358)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31		新規・継続	継続	臨・経	経常	
経費区分	経常的経費		事業の種類	未設定			
補助单独区分			目的区分	教－社会教育費			

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【補正の概要】

職員配置に伴う人件費及び交付金の減額を行う。また、トレーニングマシン設置に伴う保守整備費用の増額を行う。

【補正の必要性】

職員配置に伴う人件費及び交付金の減額と、トレーニングマシン設置に伴い適正に機器の保守を行う必要があるため。

【補正の内容】

報酬	△2,530千円	(会計年度任用短時間勤務職員)
職員手当等	△869千円	(通勤手当、期末手当、勤勉手当)
共済費	△674千円	(組合負担金、社会保険料、労災保険料)
手数料	75千円	(ウェブストレッツ研修受講費用)
委託料(物)	63千円	(新規トレーニングマシン保守整備費用)
交付金	△1,384千円	(地域おこし協力隊活動費)

- ## 2. 根拠法令

社会教育法、湯梨浜みんなのげんき館の設置及び管理に関する条例

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとつくり（運動・スポーツ活動の充実）
SDGs 目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」

- ## 5. 本年度の計画効果

中央公民館泊分館内のトレーニングルーム等を活用し、町民の運動・スポーツの習慣化を促進し、健康課題の解決に向けた全町的な取り組みにつなげることができる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】 △5.319千円

2 公民館費		所属 0101012800-0000		中央公民館		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	△5,319	20,411	15,092	1,110	13,983
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他		1,009	1,009		
	一般財源	△5,319	19,402	14,083		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	△2,530	△2,530	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	△869	△869	18 負担金、補助及び交付金	△1,384	△1,384
04 共済費	△674	△674	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費	75	75	26 公課費		
12 委託料	63	63	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	△5,319	△5,319

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称				
補助基本額		補助率		補助金額

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款	04項	02目	026400000事業	湯梨浜みんなのげんき館経常経費
-----	-----	-----	-------------	-----------------

現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	
事業	大	0265	湯梨浜みんなのげんき館臨時経費			(簡略番号：046288)	
	中						
	小						
	細						
事業期間	令 8. 4. 1～令 9. 3. 31			新規・継続	新規	臨・経	臨時
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助单独区分				目的区分	教－社会教育費		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【補正の概要】

湯梨浜みんなのげんき館に新たなトレーニングマシンを導入する。
フレイル予防などに対し高い効果を発揮するとともに、幅広い世代の町民に設備の
充実した環境のよい運動施設を提供する。

【補正の必要性】

フレイル予防の拠点施設としてより充実した環境を整備し、町民の健康寿命の延伸を目指すため。

【補正の内容】

トレーニングマシン導入 2,123千円

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜みんなのげんき館の設置及び管理に関する条例

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次総合計画】湯梨浜愛志を立て共に学ぶ ひとづくり（運動・スポーツ活動の充実）

SDGs 目標17「パートナーシップで目標を達成しよう」

- ## 5. 本年度の計画効果

【本年度の計画】

湯梨浜みんなのげんき館に新たなトレーニングマシンを導入し、活用する。

【事業の効果】

運動・スポーツの習慣化を更に促し、健康課題の解決に向けた全町的な取り組みにつなげることができる。

- ## 6. 財源の説明

【助成金】 1,358千円（スポーツ振興くじ助成金 助成割合80%×配分割合80%）

【一般財源】 765千円

2 公民館費		所属 0101012800-0000		中央公民館		
財源内訳	区 分	今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
	事業費	2,123		2,123		2,123
	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	1,358		1,358		
	一般財源	765		765		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	2,123	2,123
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2,123	2,123

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称	スポーツ振興くじ助成金				
補助基本額	2,123	補助率	64.0%	補助金額	1,358

【実施計画】

実施計画	部			実施計画 計上額
	章			
	節			
	細節			

09款	04項	02目	026500000事業	湯梨浜みんなのげんき館臨時経費
-----	-----	-----	-------------	-----------------

【事業名】湯梨浜みんなのげんき館トレーニングマシン導入

【事業概要等】

【導入理由】

現在げんき館に導入のマシン（7種：10台）は、有酸素運動、上半身（腹筋・背筋・胸筋）、下半身（内もも・外もも）の筋力強化を図ることができるが、下半身の主要筋肉である大腿四頭筋（太もも）及び下腿三頭筋（ふくらはぎ）の筋力強化ができない状況である。この2つの筋肉は歩行や立ったり座ったりするために大きな割合を占めており、適切に鍛えることで筋力及び身体のバランスが向上し、転倒防止などのけが防止にもつながる。

下半身の主要筋力の強化を図るためのトレーニングマシンを新たに導入し、全身の筋力をバランスよく鍛えることで、フレイル予防の効果も期待できる。また、げんき館利用者からの導入要望もあり、げんき館の利用満足度の向上にもつながり、さらなる利用者の増加にもつながる。レイアウトの若干の変更が必要となりますが、利用者の安全を考慮した配置とします。

【導入内容】

・トレーニングマシン（レッグプレス）	1, 540, 000円（税込）
・マシン設置費	583, 000円（税込）
導入費 計	2, 123, 000円（税込）

・保守整備費（7, 920円/月（税込）） 63, 360円（税込）（8ヵ月分）

【財源】

・独立行政法人スポーツ振興センター スポーツ振興くじ助成 （事業費2, 123, 000円に助成割合80%を乗じた額（助成対象額1, 698, 000円）に 配分割合80%を乗じた額）	1, 358, 000円
・一般財源	765, 000円
財源 計	2, 123, 000円

・保守整備費については、一般財源を充当

【現状】

げんき館のトレーニングマシンとその効果対象筋肉

・ウォーキングマシン	・有酸素運動
・エアロバイク	・有酸素運動
・アダクション	・内転筋（下半身・内もも）
・アブダクション	・中殿筋（下半身・外もも）
・ラットマシン	・広背筋（上半身・背中）
・アブドミナルクランチ	・腹直筋（上半身・お腹）
・チェストプレス	・大胸筋（上半身・胸）

LEG PRESS / MNAP
レッグプレス

SELECTION 900



現年 2号補正

歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	09	教育費	項	04	社会教育費	目	
事業	大	0001	図書館經常経費				(簡略番号：015795)
	中						
	小						
事業期間	令 8. 4. 1	～	令 9. 3. 31	新規・継続	継続	臨・経	經常
経費区分	經常的経費			事業の種類	未設定		
補助単独区分				目的区分	教－社会教育費		

【事業概要】

- ## 1. 事業の概要と必要性

【事業の概要】

会計年度任用職員の報酬、職員手当、共済費、旅費の補正
施設修繕のための増額補正

【補正の必要性】

会計年度任用職員の人事異動に伴う人件費の適正な執行
消防設備点検結果により修繕が必要となったため

【補正の内容】

報酬：1,670千円 会計年度任用職員報酬
職員手当等：115千円 期末手当、勤勉手当
共済費：153千円 共済組合負担金、社会保険料、労災保険料
旅費：119千円 普通旅費、費用弁償（通勤手当）
修繕費：825千円 屋内消火栓設備修繕

- ## 2. 根拠法令

湯梨浜町立図書館設置条例、湯梨浜町立図書館管理運営規則

- ### 3. 用地の状況

- #### 4. 基本計画との関連

【第5次町総合計画】湯梨浜愛 志を立て 共に学ぶ ひとづくり（社会教育環境の向上）
SDGs 目標4「質の高い教育をみんなに」

- ## 5. 本年度の計画効果

【計画の効果】

予算（人件費）の適切な執行、安心安全な施設の提供を行うことができる。

- ## 6. 財源の説明

【一般財源】2,882千円

3 図書館費		所属 0101012900-0000		図書館		
区 分		今回補正額	補正前の額	補正後の額	支出負担行為済額	補正後の予算残額
事 業 費		2,882	24,781	27,663	2,535	25,129
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他		3	3		
	一般財源	2,882	24,778	27,660		

【事業費内訳】

節	補正要求	補正査定	節	補正要求	補正査定
01 報酬	1,670	1,670	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	115	115	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	153	153	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	119	119	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	825	825	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2,882	2,882

【特定財源の内訳】

[illegible]

【補助金】

補助金等の名称					
補助基本額		補助率		補助金額	

【実施計画】

実施計画	部		実施計画 計上額
	章		
	節		
	細節		

09款 04項 03目 000100000事業 圖書館經常經費